

※このメールマガジンはMSゴシック等の等幅フォントでご覧ください。

★もくじ★

〔1〕 1分で分かる姫路河川国道事務所の仕事「所長の一分メモ」
「雪には水で！」この冬も峠道の交通安全を守ります

〔2〕 お知らせ
なんと、あの雑誌が「東播海岸のこれからを考える集い」を掲載！

〔1〕 所長の一分メモ file4
「雪には水で！」この冬も峠道の交通安全を守ります

今年最高の寒波が南下し、播磨地方も数日雪景色となっています。
雪が降ると姫路河川国道事務所では国道2号、29号の山間地で除雪作業を実施するため、特別の体制をとり、現地に対応することになっています。
路面状況を把握するためのパトロールや凍結予防剤の散布、そして除雪作業などです。

なかでも、私どもがもっとも気を遣う地区は、国道29号の急勾配でカーブの多い、戸倉地区と日ノ原地区です。
どちらの地区も冬期になるとスリップなどによる交通事故が発生します。

いずれの箇所も沢水を取水して路面に散水し、積もった雪を融かす装置が設置されていますが、兵庫県側の沢水は水量が少なく、融雪のためには時に水量が不足することがありました。

しかし、このたび改良を加え融雪水をリサイクルして使うように工夫したことで、日ノ原地区では今冬から、戸倉地区でも来冬から、これまでの水不足が解消され、その機能が万全になります。

既に整備が終わった日ノ原地区では、除雪経費が従来よりも12%削減され、当該区間で冬期間平均4件起きていた交通事故も解消される見込みです。

国道29号は日本海側から播磨地域や京阪神地域への物流を支えるとともに、山間地域の住民の命と暮らしを守る生活道路なので、雪による渋滞や通行止めは絶対避けなければなりません。

これらのためにも、常に緊張感をもって、安全で安心な道路交通の確保のため、さらに努力して参ります。

〔2〕 お知らせ

なんと、あの雑誌が「東播海岸のこれからを考える集い」を掲載！

昨年11月23日に明石市で行われた「東播海岸のこれからを考える集い」～地域の人々に愛されるために～が、海洋環境を考えるフリーマガジン「everblue」第20号に掲載されました。

集いでは、住民、NPO、行政などさまざまな立場の方、約60名の参加があり東播海岸が歩んできた歴史と現状を振り返り、海岸の管理や防災、利用、景観、環境などさまざまな観点から意見交換を行いました。参加者からは、環境はもちろん、水上バイク問題やバリアフリー推進など、これからの海岸づくりの参考となる貴重な御意見がたくさんありました。

当事務所ホームページ (<http://www.himeji.kkr.mlit.go.jp/>) の「トピックス」に、リンクを掲載しておりますので、是非ご覧ください。

※このメールはこれまでに姫路河川国道事務所にかかわりを持たれた方や応援をいただいた方など対象にお送りさせていただいております。

このメールの今後の配信を希望されない方は、件名に「配信停止」とご記入のうえ、下記のメールアドレスにご連絡ください。

(yahooメール等のフリーメールをご利用の方は、当事務所HPの「ご意見・ご質問」のページをご利用ください。)

```
#####  
#  
# 国土交通省 近畿地方整備局 姫路河川国道事務所 #  
# 670-0947 姫路市北条1-250 #  
# TEL079-282-8211 FAX079-222-5841 #  
#  
# 姫路河川国道事務所ホームページ「話そうはりま」 #  
# URL http://www.himeji.kkr.mlit.go.jp/ #  
# MAIL mailto:otayori-himeji@kkr.mlit.go.jp #  
#  
#####
```